

「田原本町の公共交通に関するアンケート調査」概要

1. 現状と課題

本町の交通施策は、タクシー利用時の助成として、タワラモトンタクシー利用料金助成制度を平成30年7月に開始し、現在3年目を迎えている。現在実証期間中であり、期間内に事業の効果や改善点を図り、町の今後の公共交通のあり方について検討が必要である。

2. 調査目的

改正活性化再生法の施行に基づき、地域公共交通計画の策定のため、町民の公共交通に対する意向、移動実態等を把握することにより町にふさわしい新たな交通形態を考えるための基礎資料とする。

3. 調査対象

住民基本台帳（令和2年4月1日現在）に掲載されている15歳以上（高校生相当以上）2,000名を無作為抽出

○調査項目及び調査票：別紙のとおり（A4版両面4枚）

○調査実施期間：令和3年1月27日～2月10日

4. 調査結果

回答者 923人

回答率 46.2%

田原本町の公共交通に関するアンケート調査

調査へのご協力をお願い

平素は、町政全般にわたり格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。田原本町では今後の公共交通のあり方を検討するために、町民の皆様の交通に関する実態やご意向を把握し、基礎資料として活用させていただきたいと思っております。

田原本町の公共交通を検討する上で、できるだけ多くの方のご意見をいただきたくと考えておりますので、ご多用のことと存じますが、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

※公共交通とは、鉄道・バス・タクシーなど誰もが自由に利用できる交通手段を指します。

アンケートの扱い

このアンケートは、15歳以上の町民の皆様の中から無作為に選び、お送りしています。ご記入いただいた内容は、上記の目的以外に使用することはありません。また、個人情報を公表することは一切ございません。

記入上の注意

あて名のご本人がお答えください。

アンケートの回収

ご記入が済んだアンケートは、2月10日（水）までに同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストにご投函ください。

問い合わせ先

このアンケート調査の実施、質問内容に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

田原本町 町長公室 企画財政課政策企画係 / TEL：34-2083

担当：●● ●●

質問 A 通勤・通学について、おたずねします。

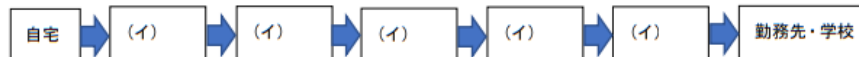
* 通勤・通学をされていない方は、そのまま**質問 B**へお進みください。

問 1 (ア) 通勤・通学先の市町村はどこですか。

(ア) 通勤・通学先	市・区・町・村
------------	---------

(イ) そこまでの交通手段は何ですか。交通手段を利用する順番にお答えください。

(選択肢より番号でお答えください。回答欄が不足する場合は欄外に追加して記載してください。)



- | | | |
|-------------------|-------------------------|-----------------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バイク・原付 |
| 4. 自動車 (自分で運転) | 5. 自動車 (家族などが送迎) | 6. 軽自動車 (自分で運転) |
| 7. 軽自動車 (家族などが送迎) | 8. タクシー (タワラモトンタクシー券利用) | |
| 9. タクシー (通常運賃) | 10. 路線バス | 11. 企業・施設の送迎バス |
| 12. 近鉄樫原線 | 13. 近鉄田原本線 | 14. その他の鉄道 |
| 15. その他の交通手段 | | |

(ウ) 鉄道を利用する方は、乗車する駅と降車する駅もお答えください。



問 2 問 1 (イ) で、「2. 自転車」「3. バイク・原付」「4. 自動車 (自分で運転)」「6. 軽自動車 (自分で運転)」を利用されているとお答えになった方におたずねします。

(エ) 通勤・通学時に利用する、駐車 (輪) 場所はどこですか。

(選択肢に一つだけ○をつけてください。)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 職場・学校内の駐車 (輪) 場所 | 2. 有料の月極の駐車 (輪) 場所 |
| 3. 有料の時間制の駐車 (輪) 場所 | 4. 1 以外の無料の駐車 (輪) 場所 |
| 5. その他 () | |

(オ) その駐車 (輪) に、1 か月あたり支出している金額はいくらですか。

(オ) 1 か月当たりの駐車 (輪) 支出金額	円
-------------------------	---

問3 問1(イ)で、「5.自動車(家族などが送迎)」「7.軽自動車(家族などが送迎)」とお答えになった方におたずねします。

(カ)送迎する人は主に誰ですか。(選択肢に一つだけ○をつけてください。)

1.同居親族 2.同居以外の親族 3.近所の知人・友人 4.その他

(キ)送迎する方の負担感はどの程度ですか。(選択肢に一つだけ○をつけてください。)

1.とても負担に感じている。 2.やや負担に感じている。
3.あまり負担に感じていない。 4.全く負担に感じていない。

(ク)仮に送迎の負担がなくなる場合、1回当たりどの程度の金額を支出できますか。

(ク)支出可能額 円

質問B 最近1カ月の「お出かけ(買い物・通院)など」についておたずねします。

問1(ケ)最近1カ月について、通勤・通学以外でよく行く外出先はどこですか。行く回数が多い順に3か所までお答えください。

(コ)その外出先が所在する市町村名をお答えください。

(サ)その目的についてもお答えください。(選択肢より番号でご記入ください。)

	具体的な施設名 または地区・大字名 (例)〇〇スーパー、〇 〇病院など	市町村名	目的
①	(ケ)	(コ)	(サ)
②	(ケ)	(コ)	(サ)
③	(ケ)	(コ)	(サ)

【目的】

1. 買い物
2. 通院
3. 観光・レジャー
4. 習い事
5. 催し事(イベント)
6. その他

問2 (シ)問1でお答えの外出先①～③へはどれくらいの頻度で訪れますか。

(ス)それは平日・土休日のどちらが多いですか。

(セ)また、よく訪れる時間帯もお答えください。

(すべて選択肢より番号をご記入ください。)

外出先	おでかけの頻度	おでかけの曜日	時間帯（複数回答）
①	(シ)	(ス)	(セ)
②	(シ)	(ス)	(セ)
③	(シ)	(ス)	(セ)

【おでかけの頻度】

1. ほぼ毎日
2. 週に3~4回
3. 週に1~2回
4. 月に1~3回

【おでかけの曜日】

1. 主に平日
2. 主に土休日
3. どちらともいえない

【時間帯】（複数回答）

1. 午前7~9時台
2. 午前10~12時台
3. 午後1~3時台
4. 午後4~6時台
5. 午後7時以降

問3 (ソ) ご自宅から問1の外出先①~③までに利用する交通手段は何ですか。
 (選択肢より番号でお答えください。回答欄が不足する場合は欄外に追加して記載してください。)

(タ) また、鉄道を利用する方は乗り降りする駅名をお答えください。

外出先	交通手段				目的地	乗車駅	降車駅
	(ソ)	(ソ)	(ソ)	(ソ)			
①	自宅	(ソ)	(ソ)	(ソ)	(ソ)	(タ)	(タ)
②	自宅	(ソ)	(ソ)	(ソ)	(ソ)	(タ)	(タ)
③	自宅	(ソ)	(ソ)	(ソ)	(ソ)	(タ)	(タ)

1. 徒歩
2. 自転車
3. バイク・原付
4. 自動車（自分で運転）
5. 自動車（家族などが送迎）
6. 軽自動車（自分で運転）
7. 軽自動車（家族などが送迎）
8. タクシー（タワラモトンタクシー券利用）
9. タクシー（通常運賃）
10. 路線バス
11. 企業・施設の送迎バス
12. 近鉄橿原線
13. 近鉄田原本線
14. その他の鉄道
15. その他の交通手段

問4 問3(ソ)で「5. 自動車（家族などが送迎）」「7. 軽自動車（家族などが送迎）」とお答えになった方におたずねします。

(チ) 送迎する人は主に誰ですか。（選択肢に一つだけ○をつけてください。）

1. 同居親族
2. 同居以外の親族
3. 近所の知人・友人
4. その他

(ツ) 送迎する方の負担感はどの程度ですか。(選択肢に一つだけ○をつけてください。)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. とても負担に感じている。 | 2. やや負担に感じている。 |
| 3. あまり負担に感じていない。 | 4. 全く負担に感じていない。 |

(テ) 仮に送迎の負担がなくなる場合、1回当たりどの程度の金額を支出できますか。

(テ) 支出可能額 円

問5(ト) 日常生活に必要な移動手段として、特に実施してほしい施策を教えてください。
(選択肢に一つだけ○をつけてください。)

- | | | |
|----------------|------------|--------|
| 1. タクシー利用料金の助成 | 2. バスの運行 | |
| 3. 予約型の乗合タクシー | 4. 特に必要はない | 5. その他 |

問6(ナ) その他、町内の公共交通について、ご意見があればご記入ください。(任意回答)

質問C「タワラモトンタクシー利用料金助成制度」(以下「タワラモトンタクシー」)についておたずねします。

問1(二) タワラモトンタクシーの対象となる、以下の条件に当てはまりますか。
(選択肢に一つだけ○をつけてください。)

- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| 1. 70歳以上 | 2. 現在妊娠中で母子健康手帳を有する。 |
| 3. 未就学の子どもを有する。(※対象は子どもです。) | |
| 4. 身体障害者手帳(1・2級を有する。) | 5. 療育手帳(A1・A2)を有する。 |
| 6. どれにもあてはまらない。 | |

*「6. どれにもあてはまらない」と答えた方は、そのまま質問Dへお進みください。

問2(ヌ) 【利用登録をされていない方のみ】タワラモトンタクシーの利用登録をされていない理由は何ですか。(選択肢に一つだけ○をつけてください。)

- | | |
|---------------------------------|---------------------------|
| 1. 利用する必要があるため。 | 2. 登録方法が分からない、または煩雑であるため。 |
| 3. 利用方法が煩雑であるため。 | 4. 本制度を知らなかったため |
| 5. その他 (<input type="text"/>) | |

*【タワラモトタクシーの利用登録をしていない方】はそのまま質問 D へお進みください。

(ネ)【利用登録をされている方のみ】タワラモトタクシーの利用登録をした理由は何ですか。(選択肢に一つだけ○をつけてください。)

1. 日頃使っているタクシーの移動費用を抑えたいから。
2. 日頃から移動に不自由を感じているから。
3. いつも必要なわけではないが、何かの時にあれば安心だと思うから。
4. 今は必要ではないが、将来的には利用したいと思うから。
5. その他 ()

問 3 (ノ) 利用券 1 回の利用で支払う自己負担額を平均するとどれくらいでしたか。(選択肢に一つだけ○をつけてください。)

1. 0 円 (利用券のみ)
2. 300 円未満
3. 300~500 円未満
4. 500~1,000 円未満
5. 1,000~2,000 円未満
6. 2,000 円以上

問 4 (ハ) また、どのような方と一緒に利用されましたか。

(当てはまる選択肢にすべて○をつけてください。)

1. 本人のみ
2. 同居親族
3. 同居以外の親族
4. 近所の知人・友人
5. その他

問 5 (ヒ) 利用券を利用することで増えた外出目的は何ですか。

(当てはまる選択肢にすべて○をつけてください。)

1. 買い物
2. 通院
3. お見舞い
4. お風呂
5. 地域の集まり
6. 遊び
7. 外食
8. 習い事
9. その他 ()
10. 外出回数は変わらない。

問 6 (フ) 利用券を利用する前は主にどのような交通手段を利用していましたか。

(選択肢に一つだけ○をつけてください。)

1. 外出しない
2. 徒歩
3. 自転車
4. バイク・原付
5. 自家用車 (自分で運転)
6. 自家用車 (家族などが送迎)
7. タクシー
8. 路線バス
9. 企業・施設の送迎バス
10. 鉄道
11. その他 ()

問 7 (ハ) タワラモトタクシーの改善点として、最も優先順位が高いものを選んでください。(選択肢に一つだけ○をつけてください。)

1. 助成額の増加
2. 利用日時
3. 利用できるタクシー会社数
4. 利用券の枚数
5. 利用方法
6. 特になし

問 7-2 (ホ) 問 7 (ハ) で選んだ改善点について、具体的な改善点があれば、ご記入ください。(任意回答)

問 8 (マ) 利用券の助成額は1枚あたり690円となっています。仮にこの制度の維持のため、利用券の配布にあたって負担が必要になった場合、690円のうち、いくらまでなら負担できますか。

(選択肢に一つだけ○をつけてください。)

1. 100 円
2. 300 円以下
3. 500 円以下
4. 100 円以上の負担が必要なら利用しない。

質問 D 田原本町の公共交通サービスの今後について

問 (ミ) 田原本町における公共交通サービスの今後について、ご自身の考えに近い選択肢を選んでください。

(選択肢に一つだけ○をつけてください。)

1. 利用者負担を増やしてでも、利便性のより高い公共交通サービスを利用したい。
2. 利用者負担を少なくし、利便性の高い公共交通サービスにはこだわらない。

質問 E あなたご自身のことについておたずねします。

(選択肢に○をつけ、()内に記入してください。)

①性別	1. 男性 2. 女性
②年齢	1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代 8. 80歳以上
③職業	1. 会社員・公務員 2. 自営業・自由業 3. 農林業(専業) 4. 専業主婦 5. 中学生・高校生 6. 大学生・専門学校生 7. アルバイト・パート 8. 無職 9. その他()
④お住まい	(自治会名:)
⑤あなたの世帯について	あなたを含む同居人数は()人 ⇒ うち65歳以上()人 うち15歳未満()人
⑥田原本町での居住年数	()年
⑦ご家庭の自動車等の保有台数	乗用車(台) 軽乗用車(台) 軽トラック(台) バイク・原付(台) 自転車(台)
⑧免許の有無	1. 自動車運転免許 2. 二輪免許 3. 原付免許 4. もっていない
⑨最寄りの鉄道駅	駅名() 徒歩で約()分 または自転車で約()分

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

4. 単純集計

質問A 通勤通学について

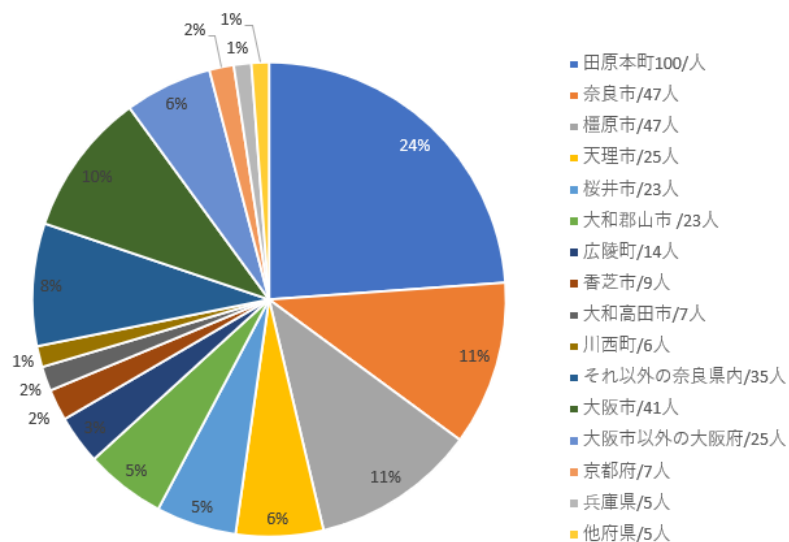


図1 (ア) 通勤・通学先の市町村 (N = 419)

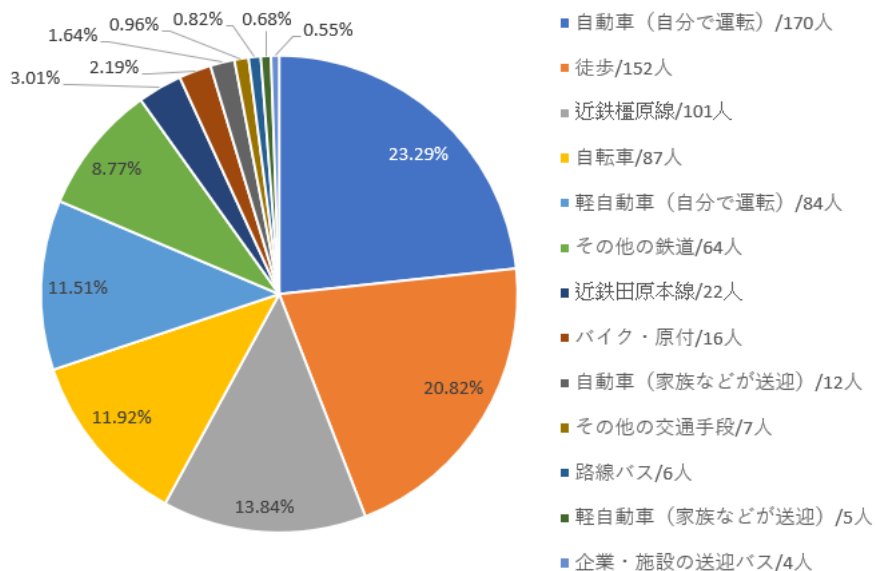


図2 (イ) 通勤・通学先への交通手段 (複数回答) (N = 730)

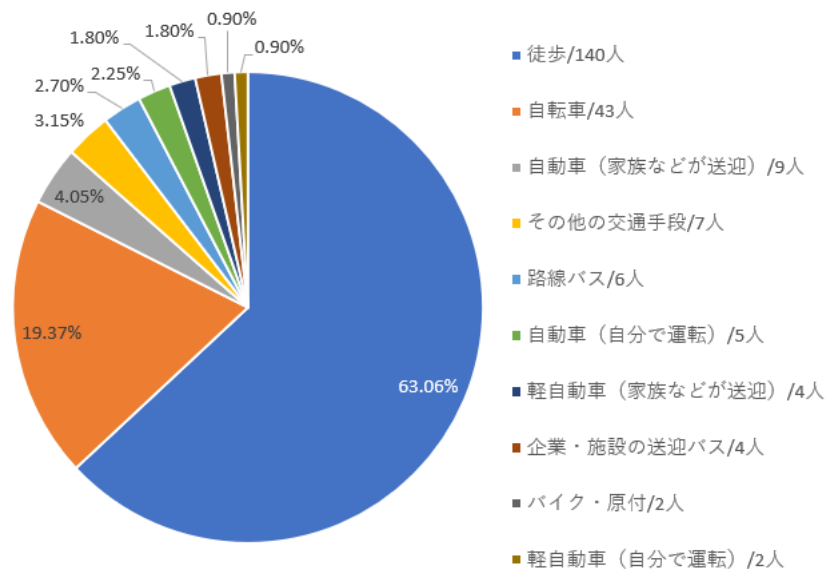


図3（イ） 鉄道と乗継利用している交通手段（鉄道以外）
（複数回答）（N = 222）

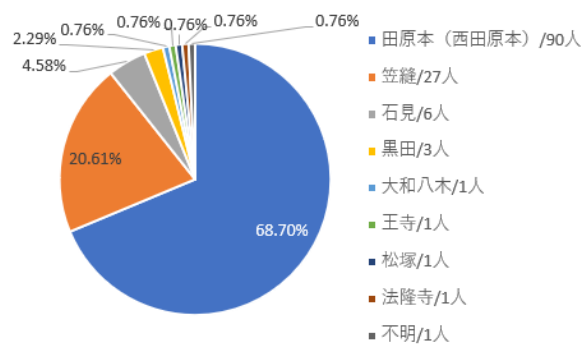


図4（ウ） 鉄道利用者の乗車駅（N = 131）

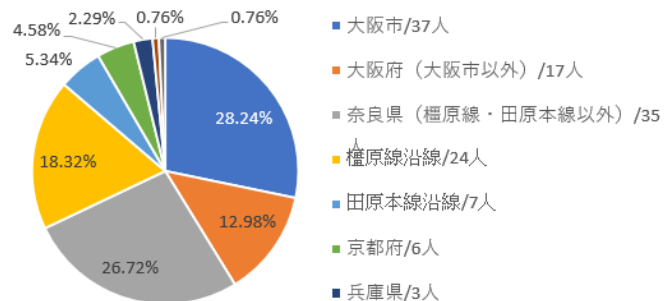


図5（ウ） 鉄道利用者の降車駅（路線・所在地別集計）（N = 131）

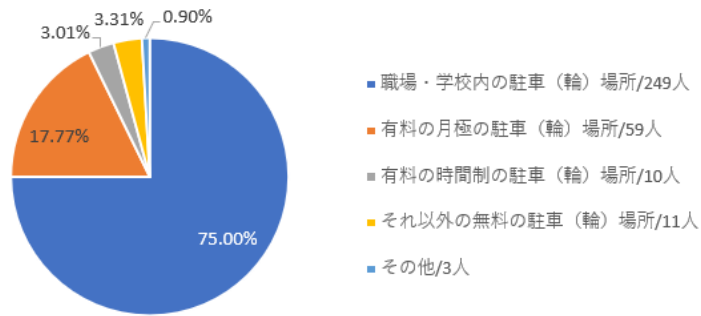


図6（エ） 駐車（輪）場所（N=332）

表1（オ） 駐車（輪）費用（平均額/円）

職場・学校内での駐車（輪）場所	3021.429
有料の月極の駐車（輪）場所	3339.091
有料の時間制の駐車（輪）場所	2444.444
1以外の無料の駐車（輪）場所	2350
その他	-
全体	3146.512

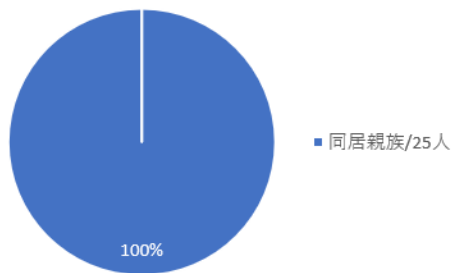


図7（カ） 送迎従事者（N=25）

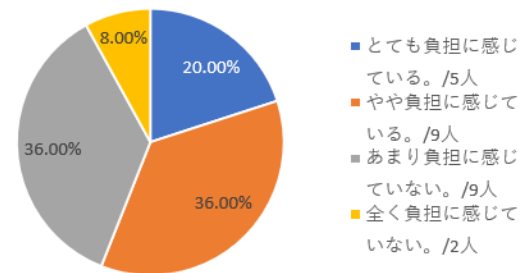


図8（キ） 送迎負担感（N=25）

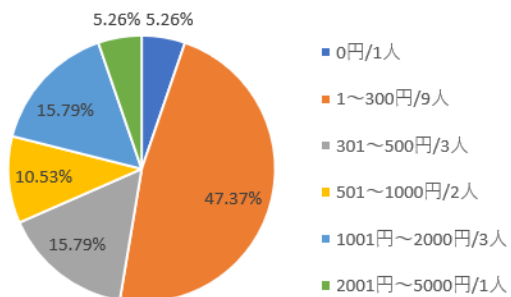


図9（ク） 送迎負担代替額（N=19）

質問B お出かけについて

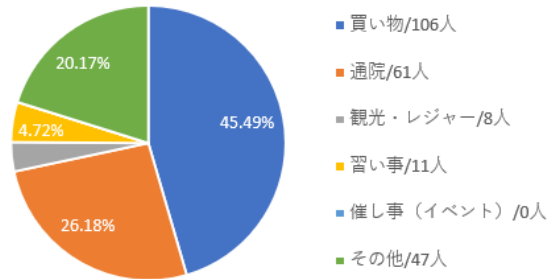


図10 (コ・サ) 【第1頻度】 田原本町内での外出目的 (N = 233)

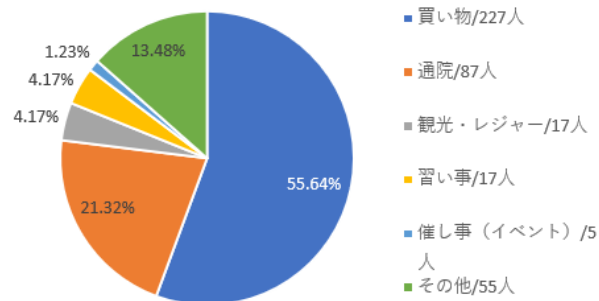


図11 (コ・サ) 【第1頻度】 田原本町外での外出目的 (N = 391)

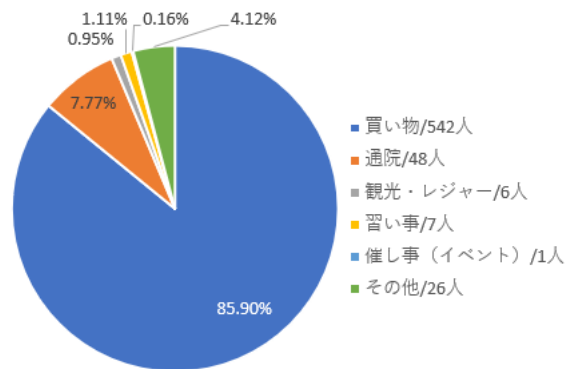


図12 (コ・サ) 【第2頻度】 田原本町内での外出目的 (N=624)

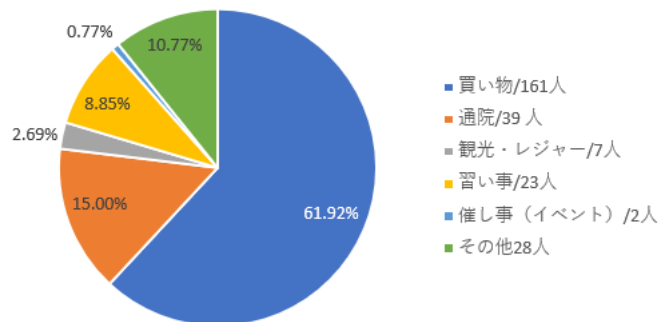


図13 (コ・サ) 【第2頻度】 田原本町外での外出目的 (N=260)

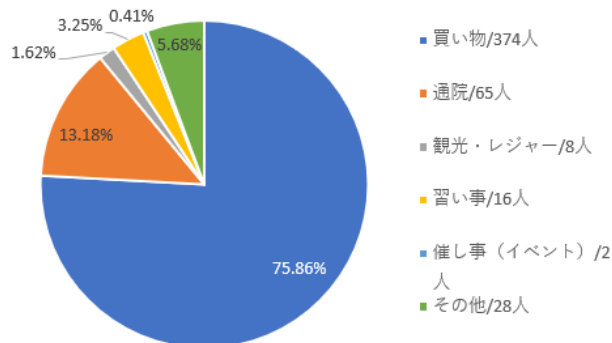


図14 (コ・サ) 【第2頻度】 田原本町内での外出目的 (N=493)

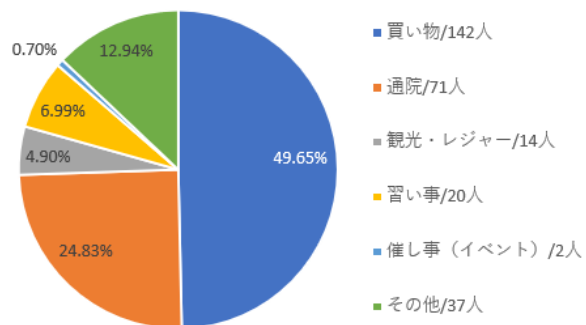


図15 (コ・サ) 【第2頻度】 田原本町外での外出目的 (N=286)

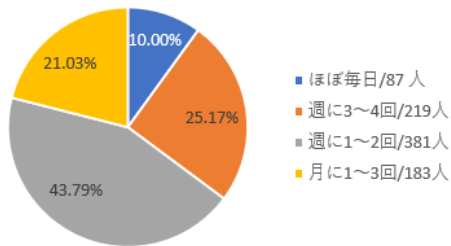


図16 (シ) 【第1頻度】 外出頻度 (N = 489)

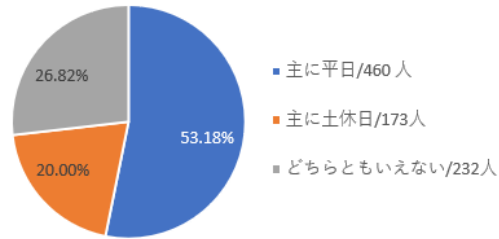


図17 (ス) 【第1頻度】 外出曜日 (N = 865)

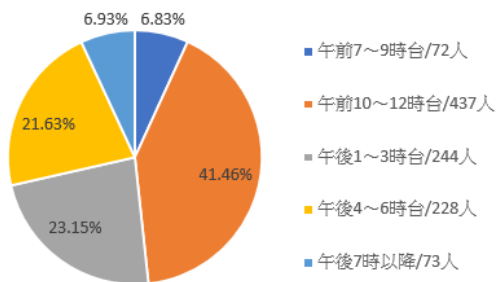


図18 (セ) 【第1頻度】 外出時間帯 (N = 1054)

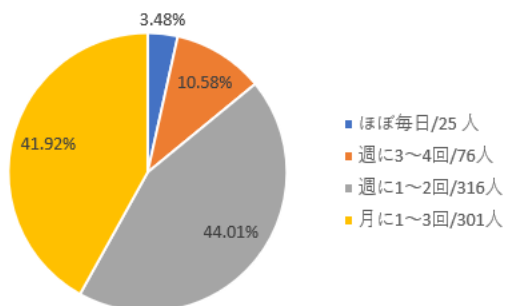


図19 (シ) 【第2頻度】 外出頻度 (N = 718)

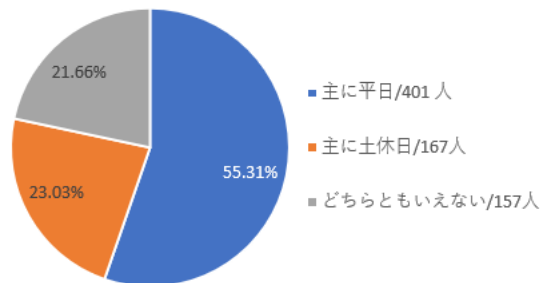


図20 (ス) 【第2頻度】 外出曜日 (N = 725)

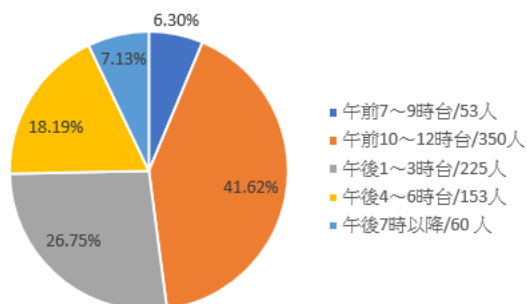


図21 (セ) 【第2頻度】 外出時間帯 (N = 841)

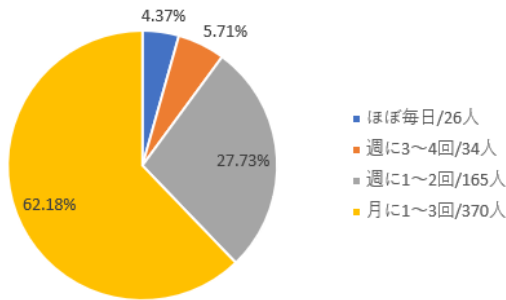


図22 (シ) 【第3頻度】 外出頻度 (N = 595)

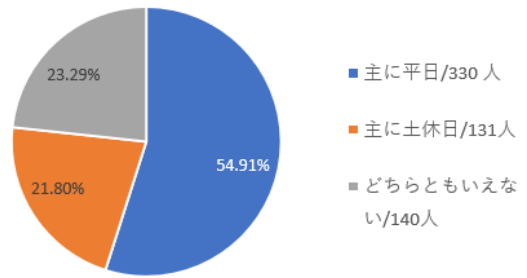


図23 (ス) 【第3頻度】 外出曜日 (N = 601)

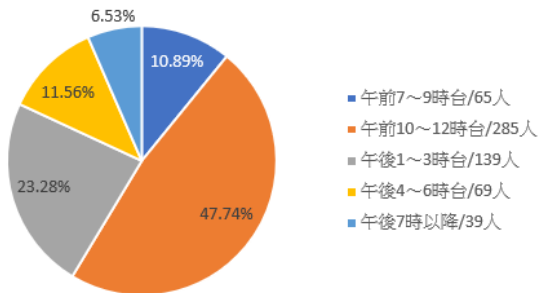


図24 (セ) 【第3頻度】 外出時間帯 (N = 597)

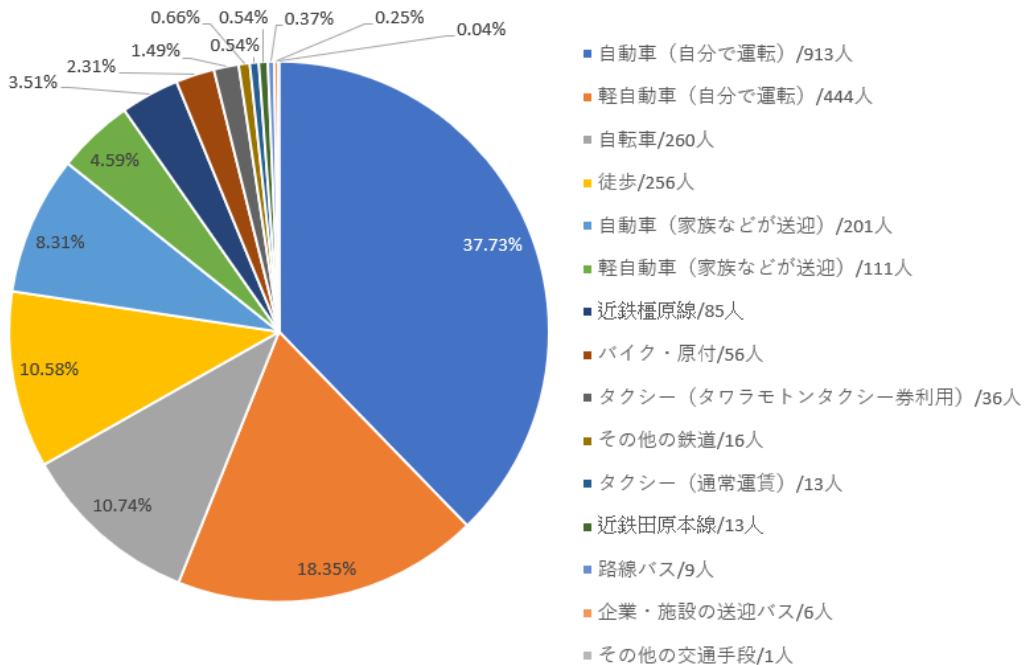


図25 (ソ) お出かけ時の利用交通手段 (複数回答) (N = 2420)

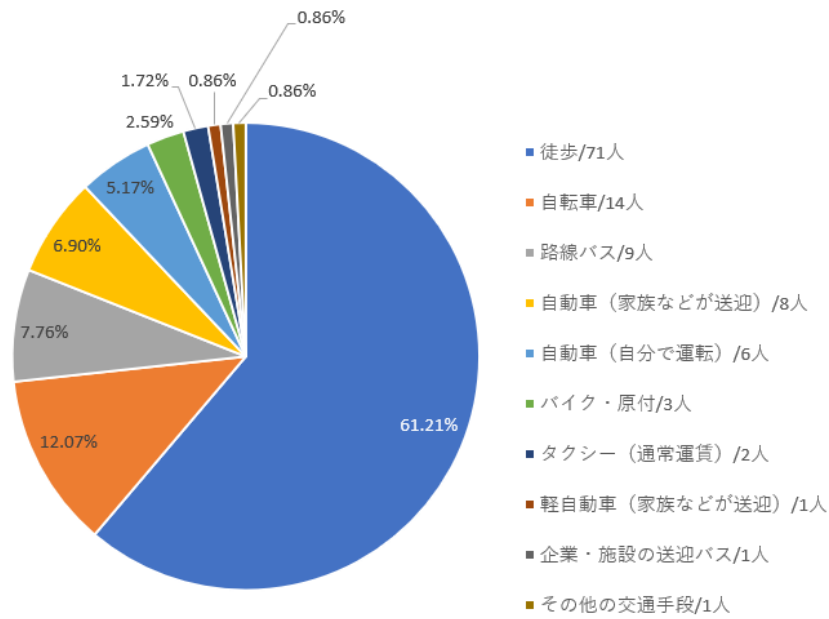


図26 (ソ) お出かけ時の利用交通手段（鉄道との乗継利用交通手段）
（複数回答）（N = 116）

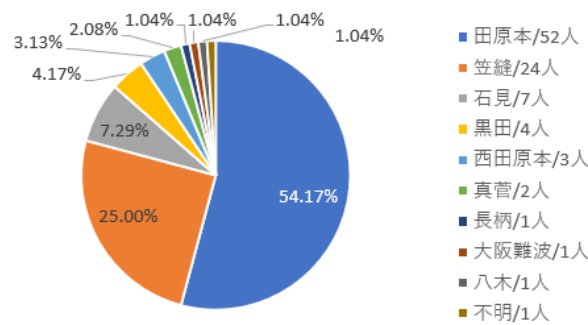


図27 (タ) 鉄道利用者の乗車駅（N = 96）

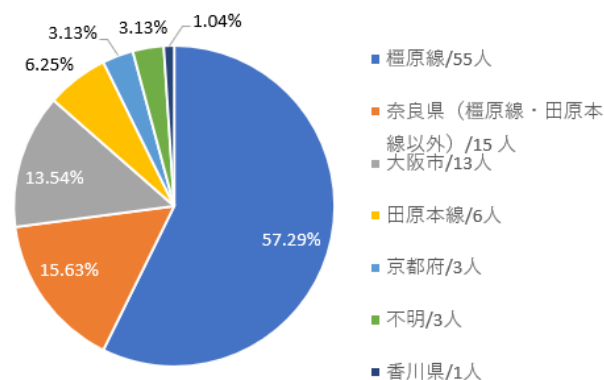


図28 (タ) 鉄道利用者の降車駅（N = 96）

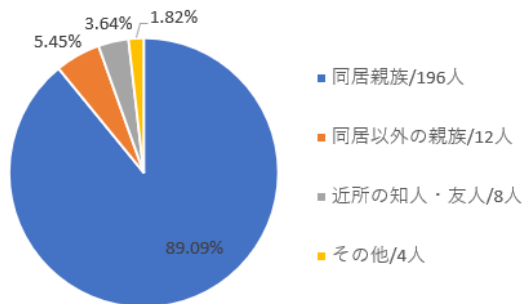


図29 (チ) 送迎従事者 (N=220)

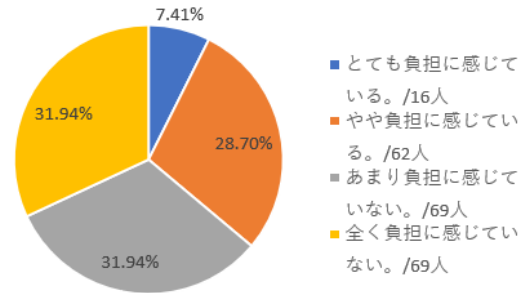


図30 (ツ) 送迎負担感 (N=216)

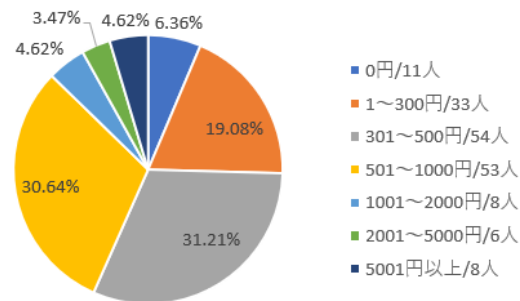


図31 (テ) 送迎代替費用 (N=332)

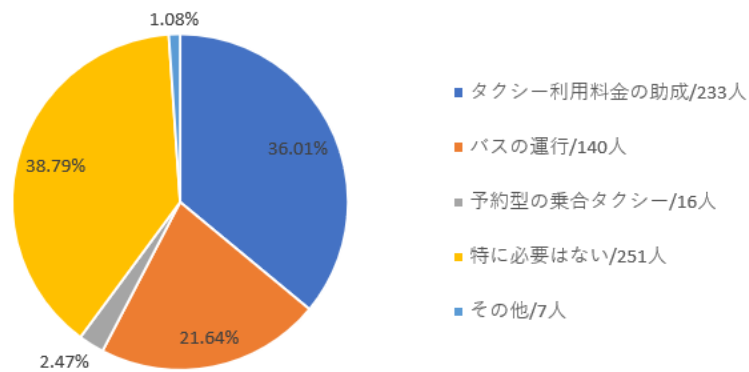


図32 (ト) 必要とする交通施策 (N=647)

質問C タワラモトンタクシー 利用料金助成制度について

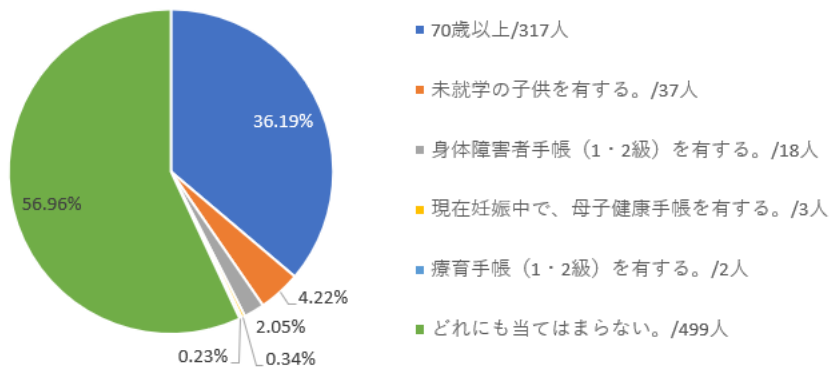
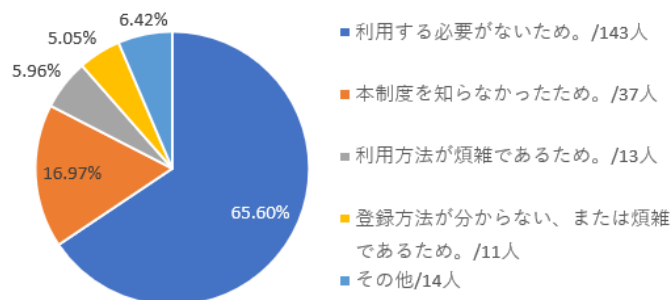
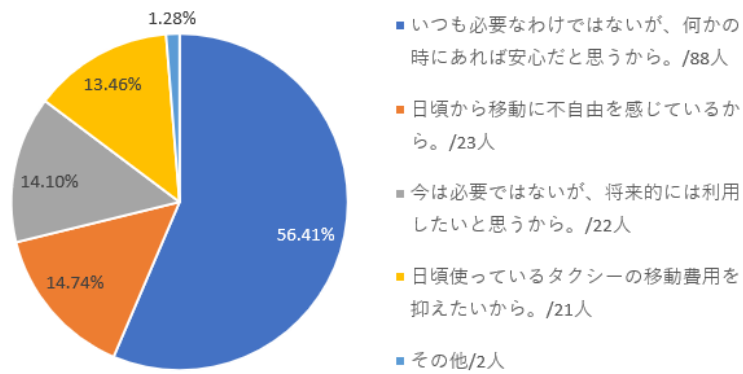


図33（二）タワラモトンタクシー利用条件対象者数（N=876）



- 追加料金が発生する
- 現在は自分で車の運転は出来るが免許証を返納したら利用するつもり
- 自分で金を出して乗る
- 当制度に反対であるため
- 現在は必要ありませんが今後必要になると思います。
- 初乗り料金では少なすぎ回数を減らしてでも金額ベースで69才の為
- 妊娠中もらったが産後はなかなかすぐには行けなかった為
- いつも夫が運転してくれるから今は将来は？
- 登録は知っているが今のところ必要なからしていない
- タクシーに乗るほど、緊急でないため
- 利用する必要があるわけではないが、今のところなんとか自転車での移動が成り立っているから
- 現在まだ何とかできていますから
- 利用券だけではどこへも行けません。
- 今のところ1であり、登録に行くのが面倒

図33（又）タワラモトンタクシーの利用登録をしない理由（N=218）



娘同居しているが車もないし免許も持っていないため
3も選択あり
登録したが利用していない
3にも○。骨折等で原付に乗れない時雨降りの時利用している
4にも○あり
妊娠中のため

図34 (ネ) タワラモトンタクシーの利用登録をした理由 (N = 156)

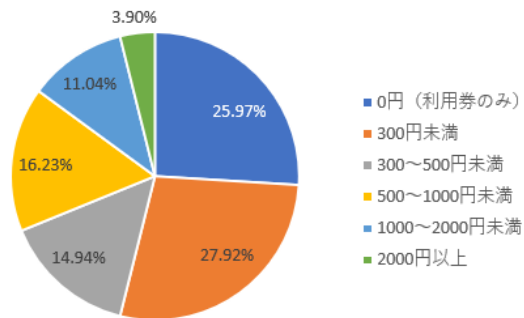


図35 (ノ) タワラモトンタクシーの利用1回当たりの自己負担額 (N = 154)

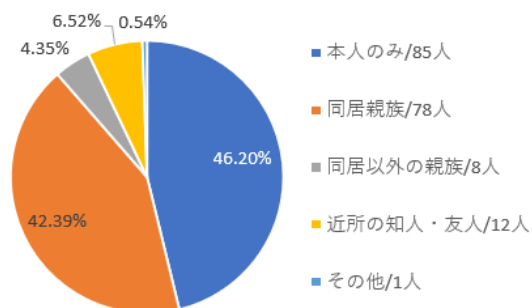
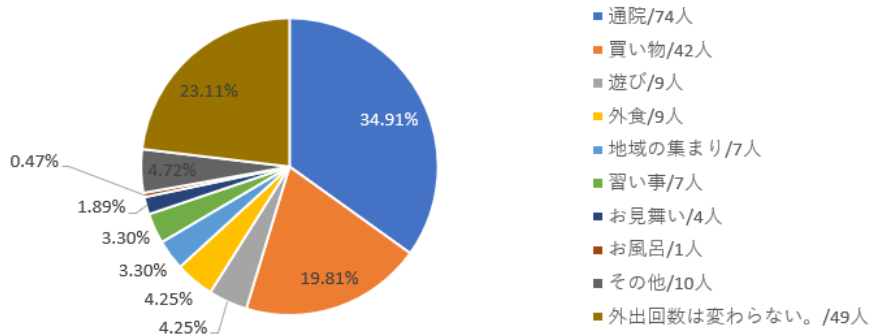


図36 (ハ) タワラモトンタクシーの利用の際の同伴者 (N = 184)



他は社協・老人会の役員等
 今までは1年1度の検診のみ(町からの)
 土・日曜日は使えないが毎日制限なしに使えたらと希望します。
 大阪の子供所
 使っていません
 ほとんど利用しない
 今の所家族足でできているのでまだ利用はしていないが利用することで回数が増える事はない
 今のところ外出は少ない
 榎原病院
 息子の面会
 年に6回くらい

図37 (ヒ) タワラモトンタクシー利用で増加した移動目的
 (N = 212)

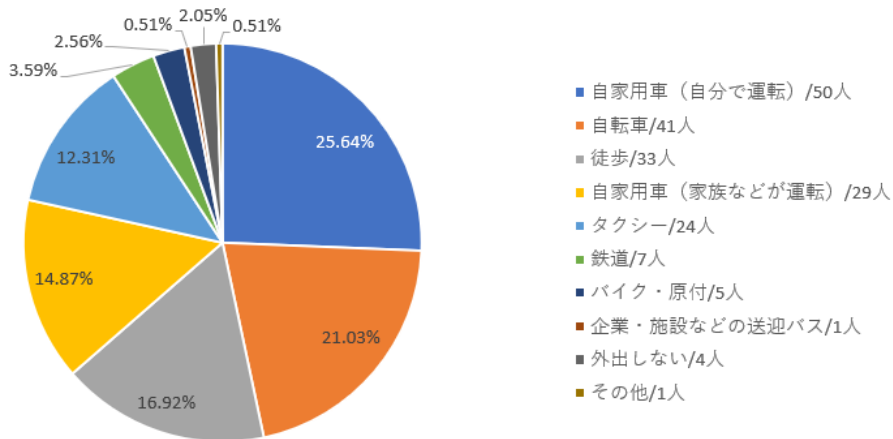


図38 (フ) タワラモトンタクシーの利用以前の利用交通手段
 (N = 195)

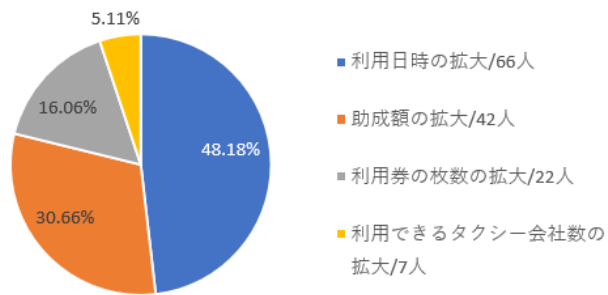


図39 (へ) タワラモトタクシーに対する改善点 (N=137)

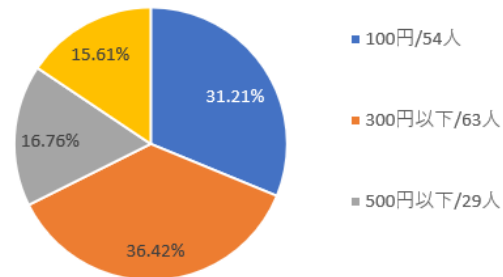


図40 (マ) タワラモトタクシーへの追加負担可能額 (N=146)

質問D 田原本町の公共交通サービスの今後について

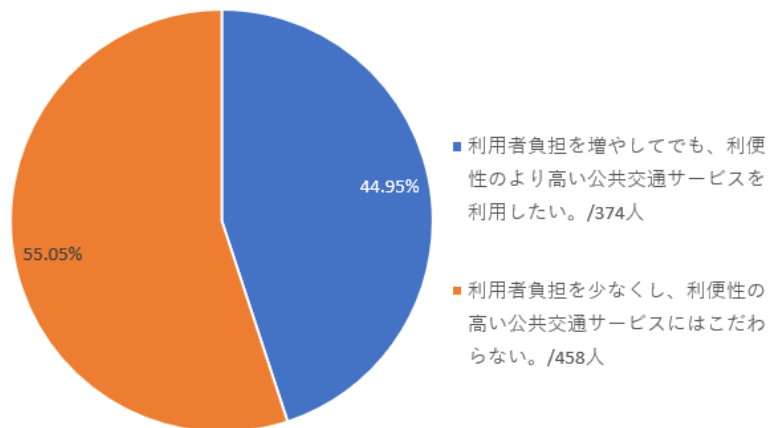


図41 (ミ) 田原本町の公共交通施策の方向性について (N=832)

質問E 回答者の属性

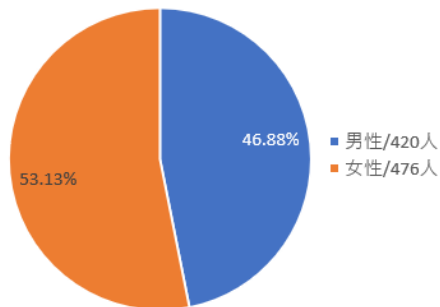


図42 回答者の性別
(N = 896)

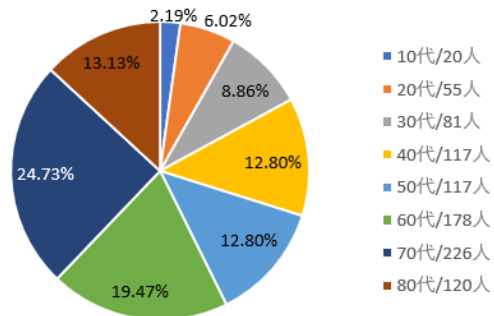


図43 回答者の年代
(N = 914)

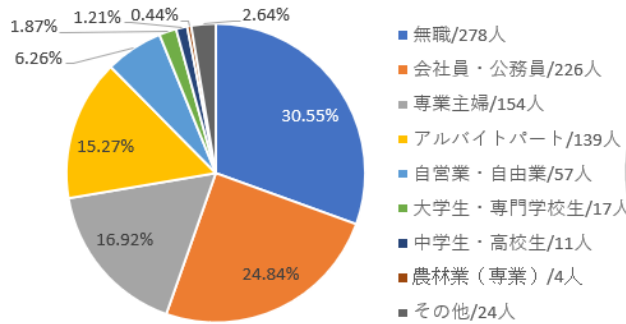


図44 回答者の職業
(N = 910)

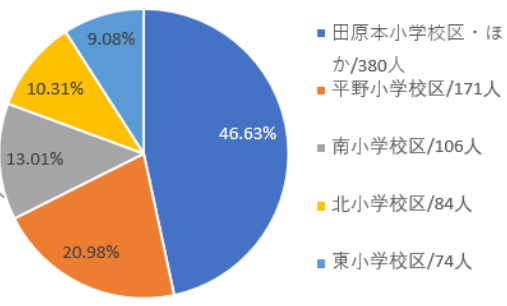


図45 回答者の自治会
(小学校区で集計) (N = 815)

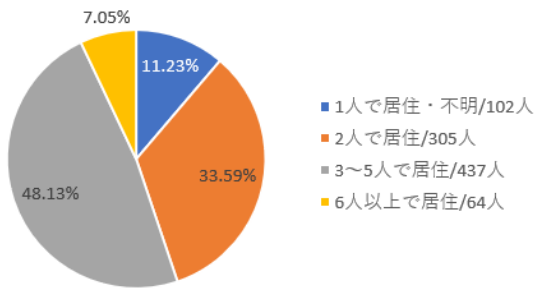


図46 回答者の居住人員数 (N=908)

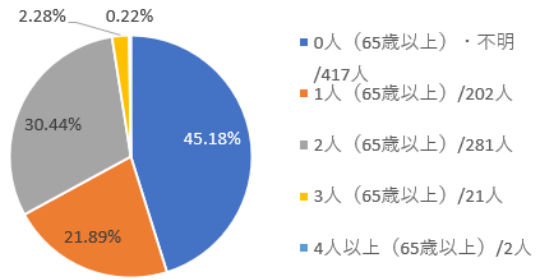


図47 回答者の居住人員のうち65歳以上の人員数 (N=923)

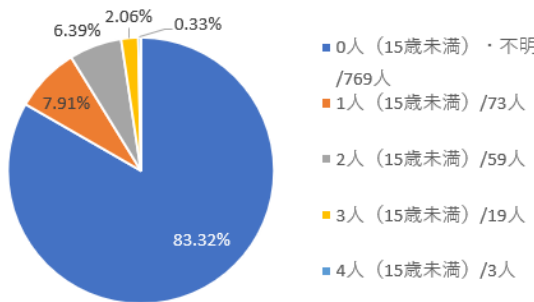


図48 回答者の居住人員のうち15歳未満の人員数 (N=923)

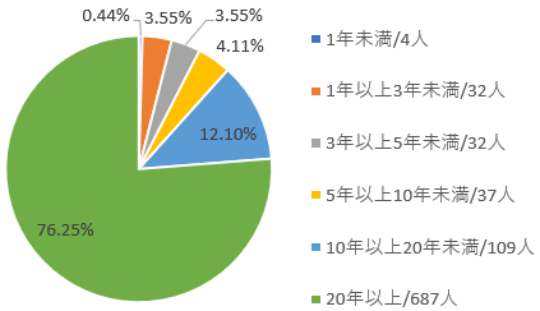


図49 回答者の在住年数 (N=901)

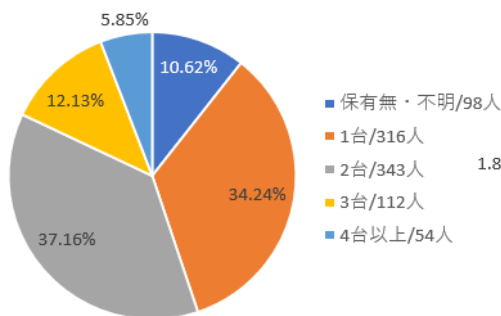


図50 自動車保有台数別人数 (N=923)

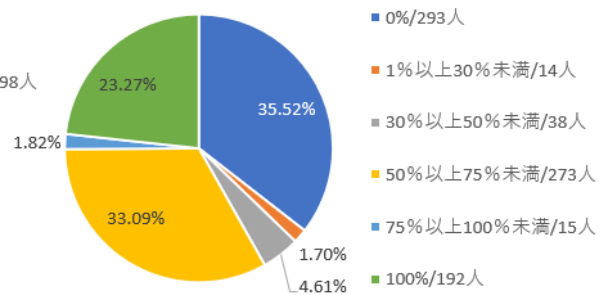


図51 自動車保有台数のうち軽自動車(軽トラック含)が占める割合 (N=825)

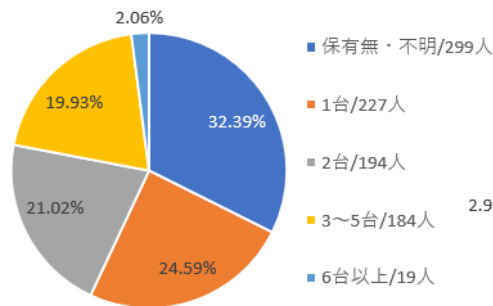


図52 自転車・自動二輪車保有台数別人数 (N=923)

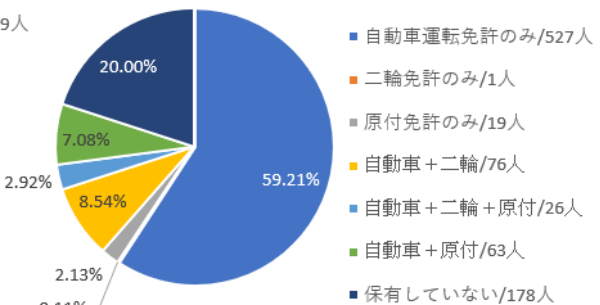


図53 免許保有種別人数 (N=890)

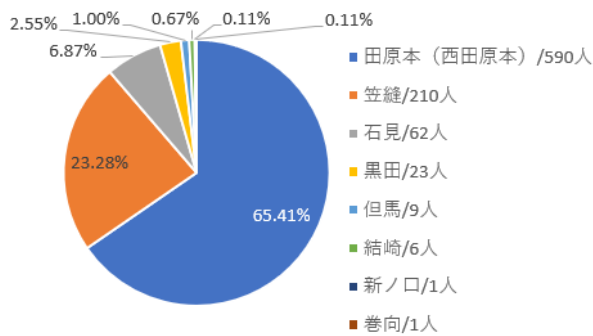


図54 最寄り駅別人数 (N = 902)

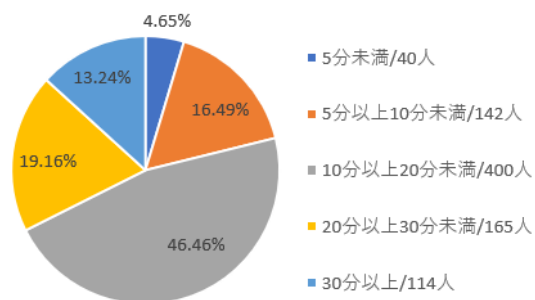


図55 最寄り駅への徒歩での所要時間 (N = 861)

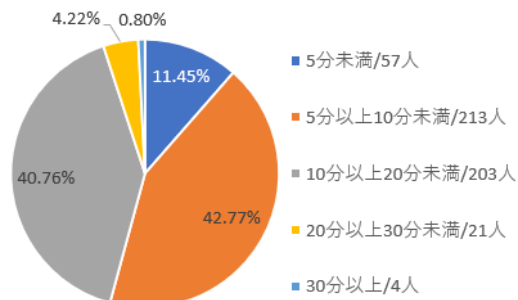
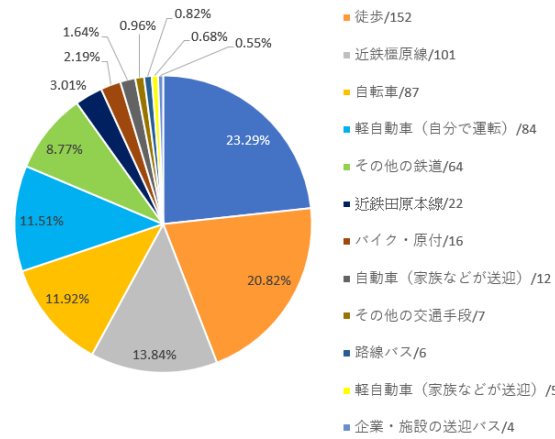


図56 最寄り駅への自転車での所要時間 (N=498)

5. 単純集計・クロス集計の比較

タワラモトンタクシー・登録（利用）者

【単純集計 (N=730)】



【タワラモトンタクシー利用登録者 (N=163)】

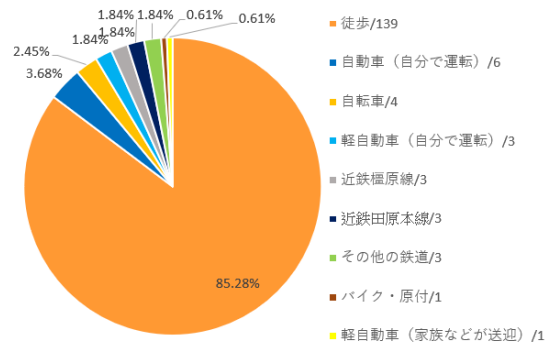
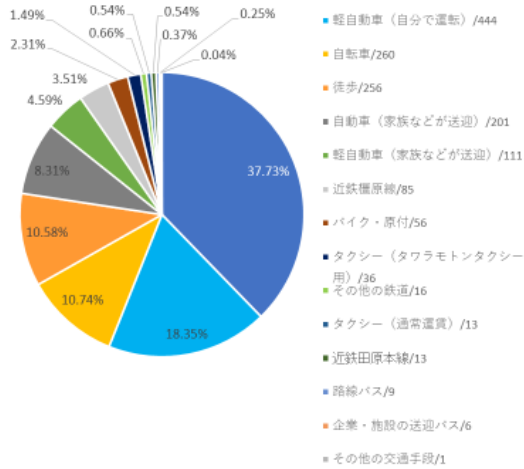


図1・2 (イ) 通勤・通学先への交通手段 (複数回答)

- ・タワラモトンタクシー利用券は、配布枚数が限定されているため、そもそも通勤通学への利用可能性が低い。
- ・タワラモトンタクシー利用登録者については、高齢者が多く、通勤者の母数が少なく、通勤の場合も、多くの場合が徒歩圏に収まる。

3

【単純集計 (N=2,420)】



【タワラモトンタクシー利用登録者 (N=380)】

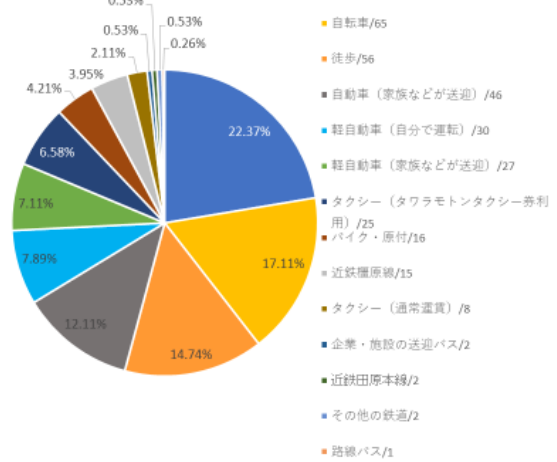


図3・4 (ソ) 【第1～第3頻度合算】お出かけ時の利用交通手段 (複数回答)

- ・タワラモトンタクシー利用登録者についても、自分で運転して外出している方も多い。

4

【タワラモトタクシー利用での外出（N=12）】

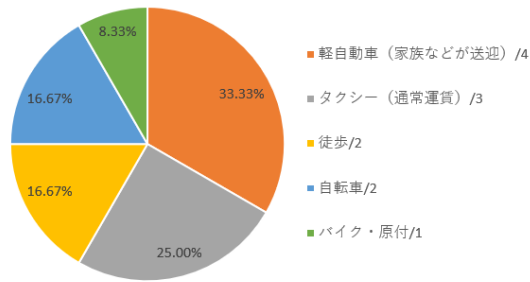
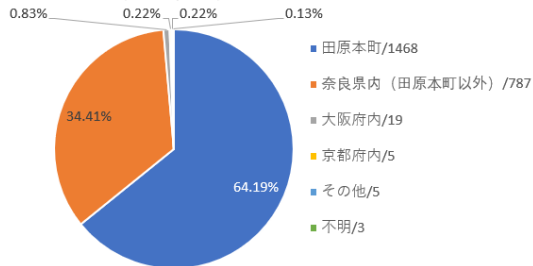


図5（ソ）【第1～第3頻度合算】タワラモトタクシーと合わせて利用される交通手段

アンケートでのタワラモトタクシー利用25件に対して、往路または復路にて、別の手段を用いている件数が半数を占め、配布枚数などが限られていることから、別の交通手段と組み合わせる利用者が多いものと推測される。

【単純集計（N=2,287）】



【タワラモトタクシー利用での外出（N=25）】

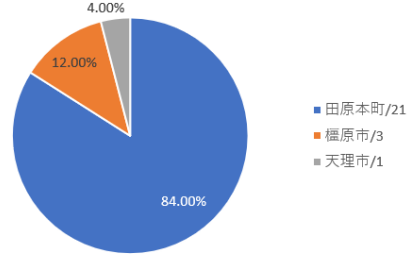
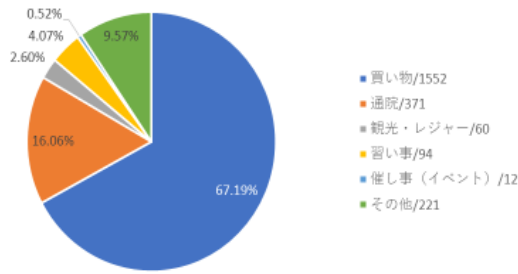


図6・7（コ）【第1～第3頻度合算】お出かけ時の外出先市町村

第1位	第2位	第3位
坂根医院	スーパーセンターオークワ	国保病院
万代、オークワ	小島内科小児科	森田整形
小島医院	県立奈良医大	奈良県総合リハビリセンター
国保中央病院	国保中央病院	おくやま
病院	オークワ小阪店	根元整形外科
エバグリーン	通院	奈良県総合リハビリテーションセンター
介護施設	あまい医院	病院
スーパーおくやま	近鉄百貨店	
	あまい医院	
	天理よろづ相談所病院	

タワラモトタクシーの利用については、町内のタクシー事業者に限定されていることから、町内もしくは隣接市（橿原市・天理市）での利用に限定されている。

【単純集計 (N=2,310)】



【タワラモトタクシー利用での外出 (N=25)】

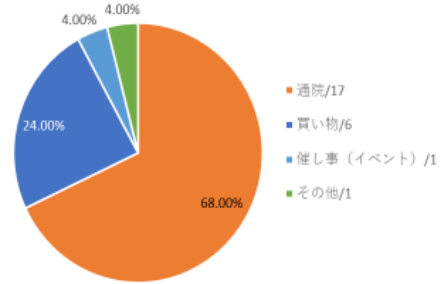
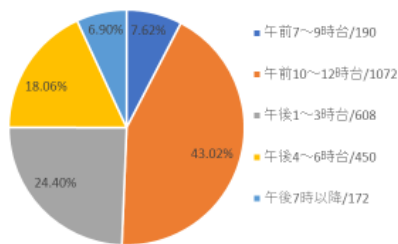


図8・9 (サ) 【第1～第3頻度合算】お出かけ時の外出目的

- ・タワラモトタクシーでの利用者の多くが、通院の比率が高くなっている。
- ・タワラモトタクシーの利用は平日に限定されているため、「観光・レジャー」「催し事 (イベント)」などへの利用には適さないことが分かる。

【単純集計 (N=2,492)】



【タワラモトタクシー利用での外出 (N=24)】

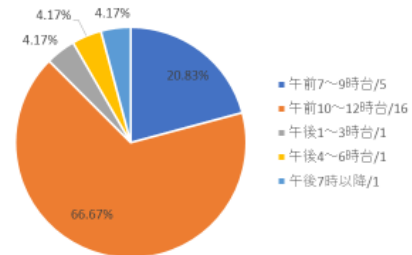
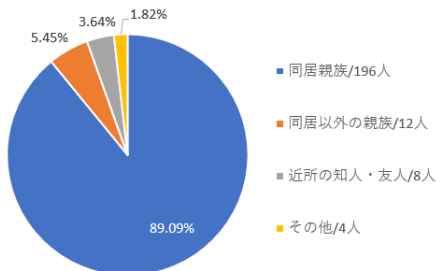


図10・11 (セ) 【第1～第3頻度合算】お出かけ時の外出時間帯

- ・タワラモトタクシーでの利用者の多くが、通院の比率が高いため午前中が多くなっている。

【単純集計 (N=220)】



【タワラモトタクシー利用登録者 (N=49)】

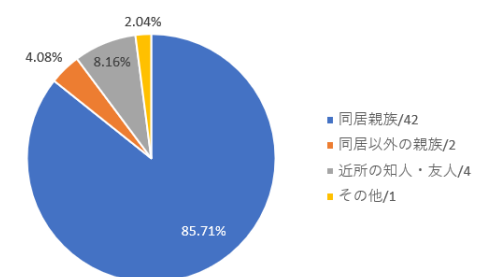
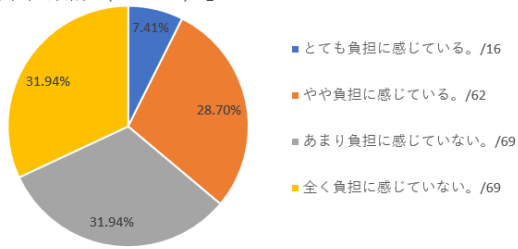


図12・13 (チ) お出かけ時の送迎従事者

- ・全体として、ほとんどの送迎を同居親族が担っていることに大きな差はない。

【単純集計 (N=216)】



【タワラモトタクシー利用登録者 (N=50)】

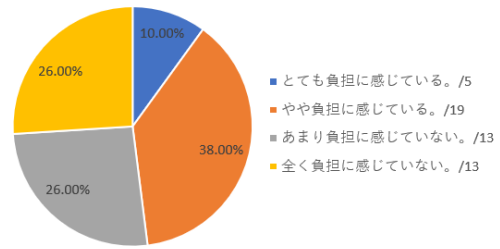
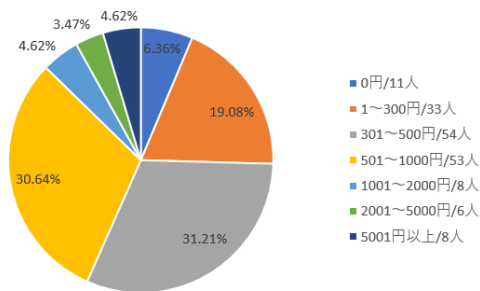


図14・15 (ツ) お出かけ時の送迎負担感

- ・タワラモトタクシー利用登録者のほとんどが、高齢者であるため、送迎頻度が高くなる傾向があるため、送迎従事者の負担感が高くなっていると考えられる。

【単純集計 (N=173)】



【タワラモトタクシー利用登録者 (N=39)】

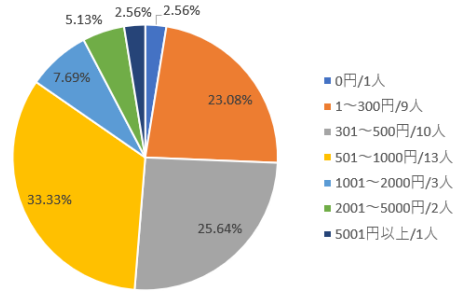
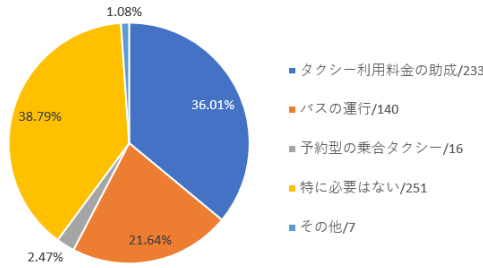


図16・17 (テ) お出かけ時の送迎代替費用

- ・「送迎負担感」の設問と同様に、タワラモトタクシー利用登録者の方が、高額な負担を許容する傾向がある。

【単純集計 (N=647)】



【タワラモトンタクシー利用登録者 (N=103)】

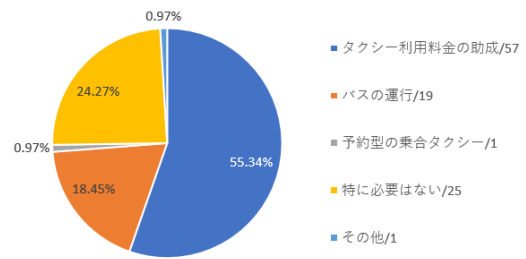
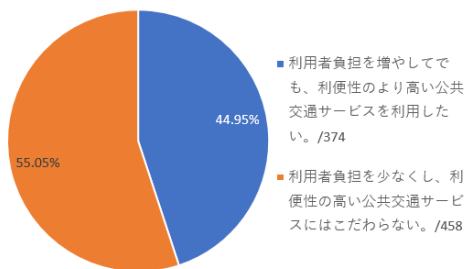


図18・19 (ト) 必要とする交通施策

- ・タワラモトンタクシー利用登録者は、現状維持バイアスが高く、「タクシー利用料金の助成」を求める割合が高い。
- ・タワラモトンタクシー利用登録者は高齢者が多いため、全体よりも、何らかの交通施策を求める割合が高い。

【単純集計 (N=832)】



【タワラモトンタクシー利用登録者 (N=122)】

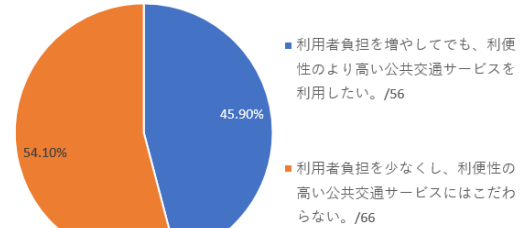
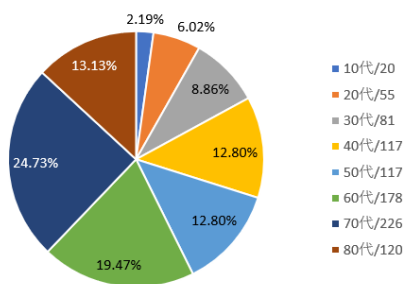


図20・21 (ミ) 公共交通施策の方向性

- ・全体として、「利用者負担が少ない」ことに重きを置く回答が多いが、半数弱がそれなりの負担をしても、利便性の高い公共交通サービスの利用意向を示している。

【単純集計 (N=797)】



【タワラモトンタクシー利用登録者 (N=130)】

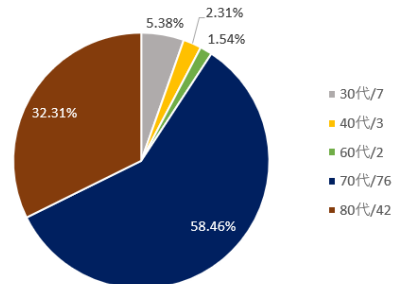
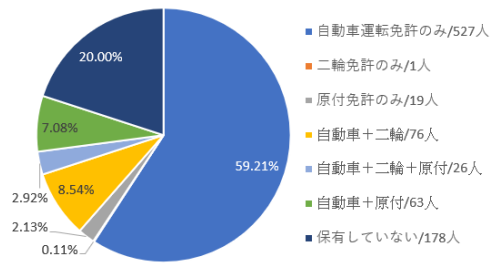


図22・23 回答者の年代

- ・タワラモトンタクシー利用登録者は、その配布対象条件により、70代以上がほとんどを占めている。

【単純集計 (N=890)】



【タワラモトンタクシー利用登録者 (N=128)】

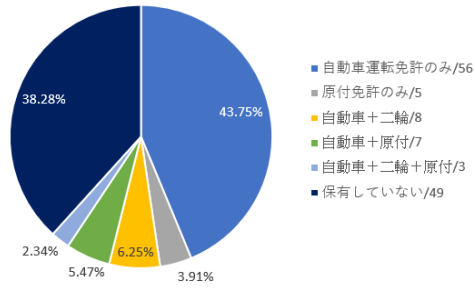
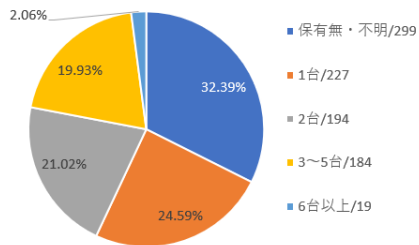


図24・25 免許の保有状況

・タワラモトンタクシー利用登録者の半数以上が、何らかの運転免許を保有しており、免許返納などにつなげるには課題がある。

【単純集計 (N=923)】



【タワラモトンタクシー利用登録者 (N=132)】

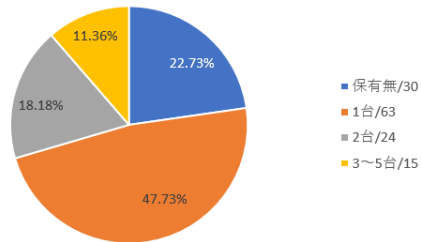
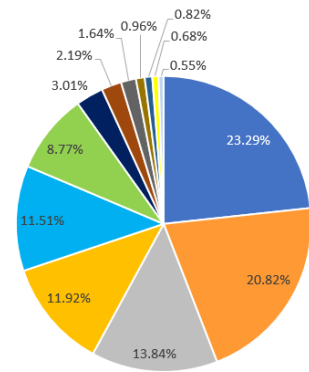


図26・27 自動車・自動二輪車の保有状況

・タワラモトンタクシー利用登録者は全体と比較して、複数台の所有者が少なく、自動車の利用環境としては、全体と比較すると、利用しづらいと推測される。

免許保有の有無

【単純集計 (N = 730)】



【免許非保有者 (N = 109)】

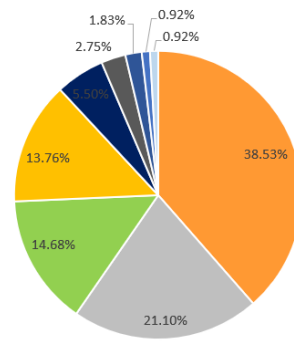
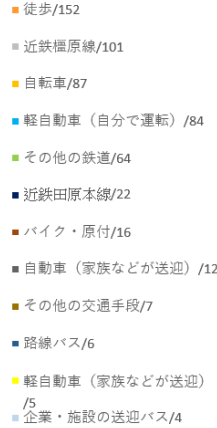
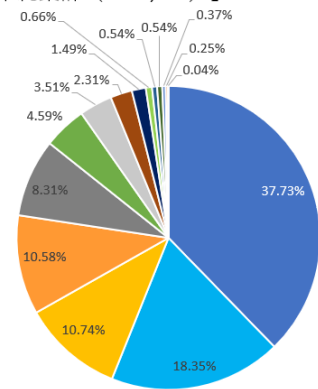


図28・29 (イ) 通勤・通学先への交通手段 (複数回答)

- ・免許非保有者は自動車を通勤に用いることが困難であり、徒歩圏での通勤が多くなっている。
- ・鉄道利用については、全体と免許非保有者で大きな差がなく、通勤においては、全体的に鉄道がよく利用されている。

【単純集計 (N = 2,420)】



【免許非保有者 (N = 474)】

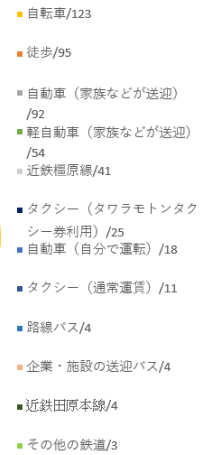
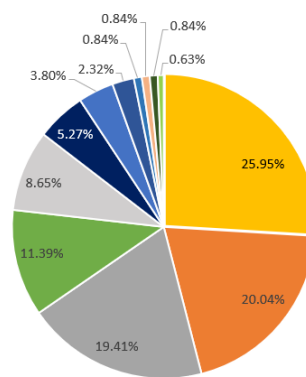


図30・31 (ソ) 【第1～第3頻度合算】 お出かけ時の利用交通手段 (複数回答)

- ・全体として、通勤通学と比較して、鉄道の利用率が大きく低下する。
- ・免許非保有者については、30%以上を送迎による移動に頼っている。

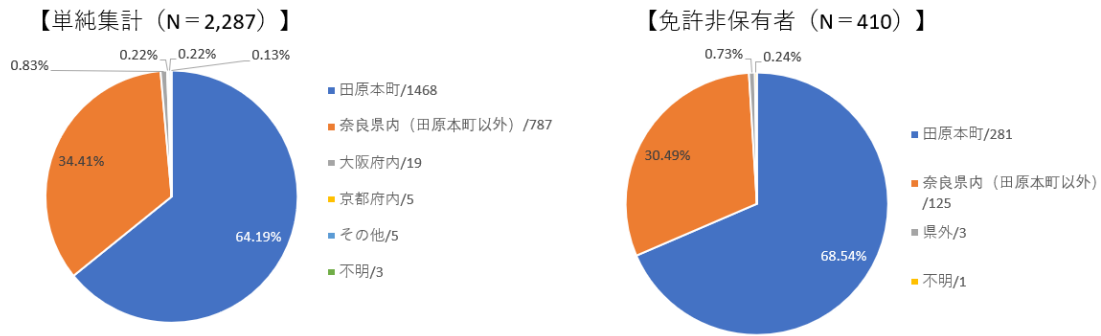


図32・33 (コ) 【第1～第3頻度合算】 お出かけ時の外出先市町村

・全体と免許非保有者で外出先の地理的範囲に大きな差は見られない。

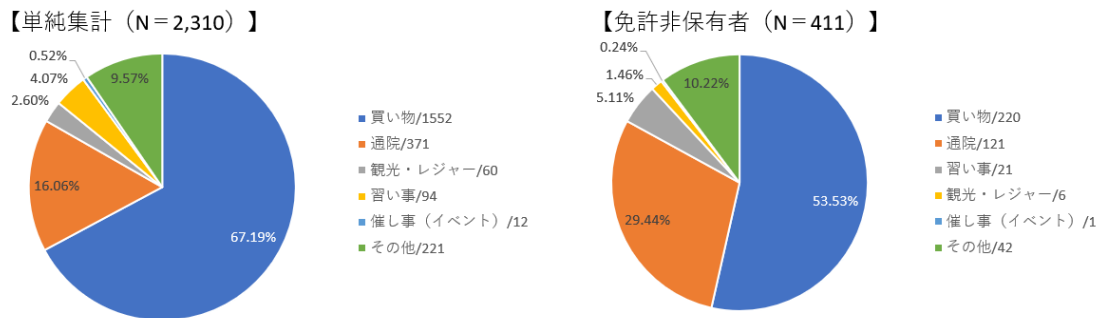


図34・35 (サ) 【第1～第3頻度合算】 お出かけ時の外出目的

・免許非保有者は高齢者の比率が高いため、通院の比率が高まると考えられる。

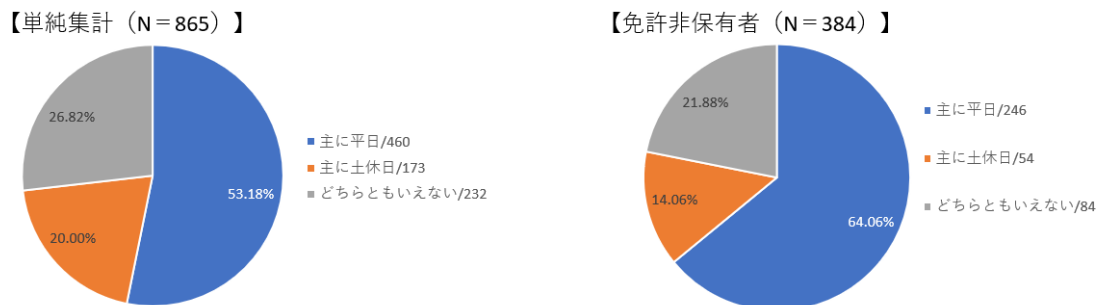
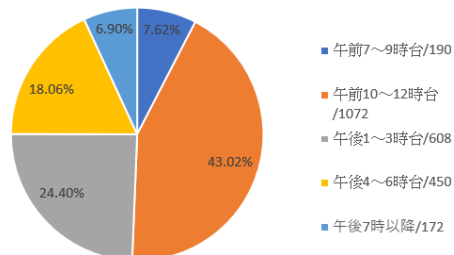


図36・37 (ス) 【第1～第3頻度合算】 お出かけ時の外出曜日

・免許非保有者は高齢者の比率が高いため、日中の業務などの縛りが緩いことから、平日の外出の割合が高いと考えられる。

【単純集計 (N = 2,492)】



【免許非保有者 (N = 440)】

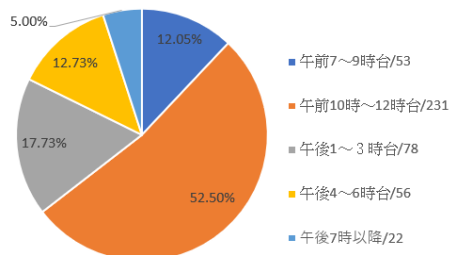
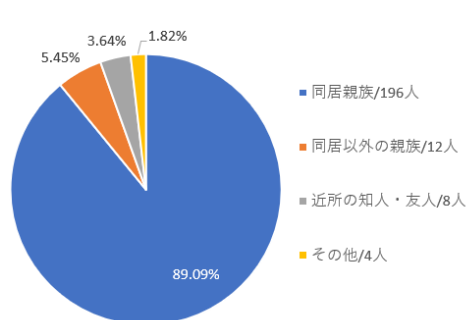


図38・39 (セ) 【第1～第3頻度合算】 お出かけ時の外出時間帯

・免許非保有者は高齢者の比率が高いため、通院の比率が高く、診療開始時間などに外出時間帯が影響を受けていると考えられる。

【単純集計 (N = 220)】



【免許非保有者 (N = 94)】

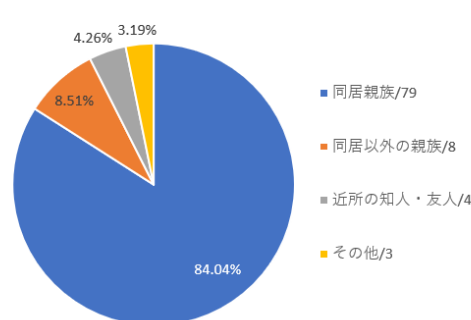
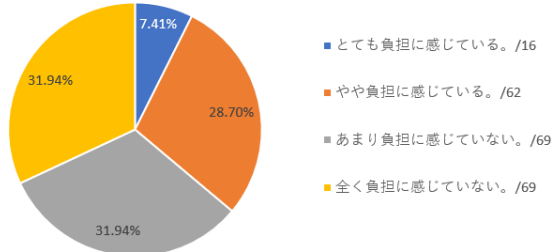


図40・41 (チ) お出かけ時の送迎従事者

・全体として、ほとんどの送迎を同居親族が担っていることに大きな差はない。

【単純集計 (N = 216)】



【免許非保有者 (N = 94)】

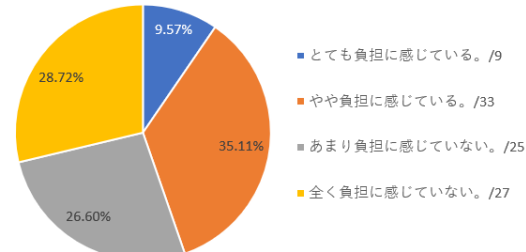
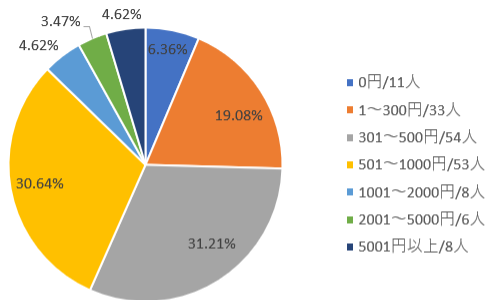


図42・43 (ツ) お出かけ時の送迎負担感

・免許非保有者の方が送迎を必要とする頻度が高いため、送迎負担感は高くなっていると考えられる。

【単純集計 (N = 173)】



【免許非保有者 (N = 67)】

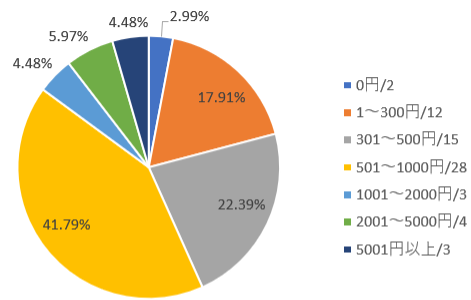
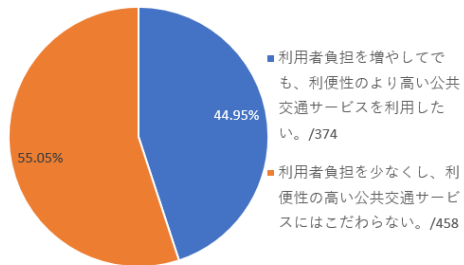


図44・45 (テ) お出かけ時の送迎代替負担額

・先の設問と同様に、免許非保有者の方が、高額な負担を許容する傾向が分かる。

【単純集計 (N = 832)】



【免許非保有者 (N = 154)】

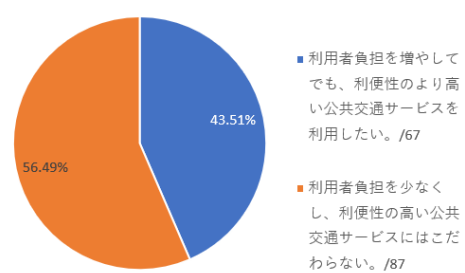
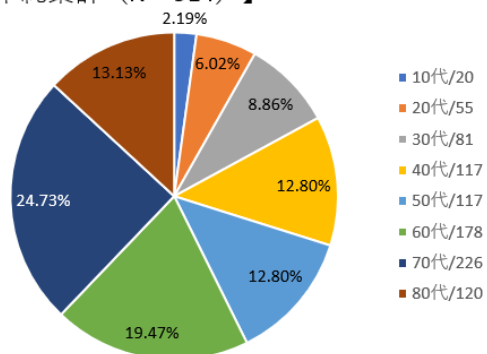


図48・49 (ミ) 公共交通施策の方向性

・全体として、「利用者負担が少ない」ことに重きを置く回答が多いが、半数弱がそれなりの負担をしても、利便性の高い公共交通サービスの利用意向を示している。

【単純集計 (N = 914)】



【免許非保有者 (N = 154)】

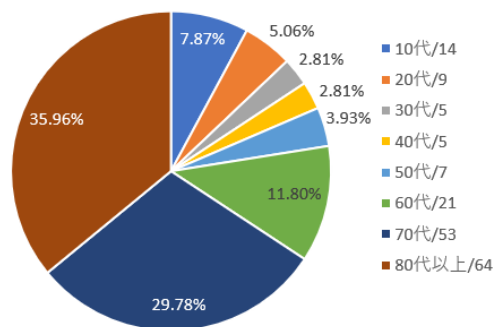


図52・53 (ミ) 回答者の年代

・免許非保有者については、70代以上と10代が多くを占める。